## 令和3年度 指定管理者業務実績シート

	作成年月日	令和4	4年(2	022年)6月22日
部	観光部		課	観光企画課

施設名•所在地	函館市五稜郭観光駐車場 (函館市五稜	鄭町27番)		
設置条例	函館市駐車場条例			
指定管理者名	セントラル警備株式会社	指定期間	平成29年4月1日 日	~令和4年3月31
指定管理者の特別 な要件				選定 公募 区分 非公募
設置目的	マイカーやレンタカーを利用する勧地域の交通混雑,路上駐車等による交とする。			
設置年月	平成15年4月1日	建設費		
構造規模等 耐用年数	・敷地面積 3,317.97㎡ ・収容台数 乗用車 97台			
開館時間 休館日等	・供用期間 1月1日~12月31日 ・供用時間 0:00~24:00	]		
料金体系	施設使用者以外の者 1時間まて	200円,以陰	)分毎100円加算 锋30分毎100円加算	Ī
	※利用料金制の採用 □有 ・ ■無	ŧ		

- 1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況
- (1) 管理業務
  - ・駐車場の利用に関すること
  - ・駐車場の安全確保に関すること
  - ・駐車場の維持管理に関すること
  - 駐車場の運営に関すること
  - ・駐車場使用料の徴収、収納事務に関すること
- (2) 委託事業
  - 使用料収納事務委託
- (3) 自主事業 特になし
- 2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績
  - ・繁忙期には入庫待ちの車列を原因とした渋滞を防ぐため、有人での駐車場整理を実施
- 3 市民ニーズの把握の実施状況
  - ・利用者、周辺住民の声を直接聞いている。

#### 4 施設の利用状況(利用者数,稼働率など)

令和3年度の月別利用台数(単位:台)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用台数	8,174	4,993	2,127	2,804	3,247	2,737	2,985	2,399	1,255	894	858	1,979	34,452

#### • 年度別利用台数

F度別利用台数								
	←	指	定	期	閰		$\rightarrow$	
								(単位:台,
	平成29年度	平成30年度	令和デ	定年度	令和2年度	令和3	年度	千円
利用台数	36, 898	37, 072	41,	630	21, 928	34,	452	
使用料収入	9, 655	9, 780	11,	075	6, 107	9,	421	

千円)

### 5 指定管理者の収支状況

(単位:千円)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
収入	委託料	4, 484	4, 526		4, 187
	利用料金収入				
	その他収入	ı			
	āt	4, 484	4, 526	4, 187	4, 187
支出	人件費	2, 620	2, 605	·	
	水道光熱費	283	302	277	291
	通信運搬費	61	61	62	63
	維持補修費	141	77	276	212
	印刷製本費	206	197	81	279
	保守等委託料	740	740	0	0
	その他経費	433	544	595	374
	āt	4, 484	4, 526	4, 187	4, 187
	施設の利用者一人当 2税金投入コスト	△0. 14	Δ0. 16	Δ0. 09	Δ0. 15
		ı			

#### 6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

毎月、利用台数等の報告を受けるとともに、職員が当該施設へ出向き、施設の状況を確認し、指定管理者との ヒアリングを実施している。

# 7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	□A ■B □C □D	・冬季間は、早朝に除雪を行い駐車できる状態を維持。 ・定期的におつり返却口・領収書ボタンなどの消毒を実施。 ・事故発生時には、現場に3分以内に駆けつけ措置を行っている。	今後も、駐車場利用者を第一に表え、場内の美化、対応に力を入れ、管理運営に行っていく。
サービスの 質の状況	□A ■B □C □D	<ul> <li>・社内にて年2回、インターホン対応などについて、教育を実施。</li> <li>・ホームページに施設情報を掲載。</li> </ul>	駐車場利用者からの苦情等にいては、丁寧な接客を心がけ取りむ。
団体の経営 状況	□A ■B □C	・事業収支は適正であり、経費の効率的な執行 を行った。	安定した経営に努め、市民・観 客が利用しやすい安全な駐車場 目指す。

#### ② 市の指定管理者に対する実績評価

ÍΓ	11 -230/6							
	区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応				
	業務の履行 状況	□A ■B □D	<ul> <li>使用料の徴収、収納管理が適切に行われている。</li> <li>適切な実施体制が整っており、従業員の労働条件、賃金水準は適正に確保されている。</li> <li>仕様書等に定める保守管理(維持補修・清掃)が適切に行われている。</li> <li>事故発生時には、必要な措置を講じ、速やかに市へ報告がなされている。</li> </ul>	どおりに執行されており、今後も利 用者が安全・快適に利用できるよ う、適切な維持管理に努められた				
	サービスの 質の状況	□A ■B □C □D	<ul> <li>利用者への接遇状況が適切に行われている。</li> <li>個人情報の管理が適切に行われている。</li> <li>苦情,要望に対し,迅速かつ適切に対応されている。</li> <li>ホームページ,パンフレット等により利用者への情報提供は十分に行われている。</li> <li>従業員の資質の向上のための取り組みがなされている。</li> </ul>	事故・苦情等に対する適切な処理 がなされており,今後も適切な管理 運営に努められたい。				
	団体の経営 状況	■A □B □C	<ul><li>指定管理業務における事業収支は適正であり、 経営状況に問題はない。</li></ul>	引き続き,健全な経営に努められ たい。				

#### ◎「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書を遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

#### ◎「団体の経営状況」

- A 事業収支,経営状況に問題はない。
- B 事業収支,経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支,経営状況に早急な改善を要する。